

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

(※県市町村課作成)

事業番号 A-4-1 事業名 埋蔵文化財発掘調査事業（亶理町全域）
事業費 総額32千円 （内訳：旅費29千円，需用費2千円，使用料1千円）
事業期間 平成24～29年
事業目的・事業地区 遺跡保存と復興事業を両立する計画を策定するため，また，両立のために協議・調整を重ねた上で，やむを得ず遺跡との関わりが生じた計画について，その遺跡の内容を確認するため，事前に分布・試掘調査を実施する。
事業結果 町内試掘調査予定地における事業者との遺跡保存の協議・調整を実施した。また，東日本大震災による被災中小企業の事務所等建設等に先立ち，町教委で実施した堀の内遺跡の確認調査について，指導・協力した。 <平成24年度> ・市内試掘調査予定地における事業者との遺跡保存の協議・調整，堀の内遺跡の確認調査指導・協力等 19千円 <平成25・26・28・29年度> ・町内試掘調査予定地における事業者との遺跡保存の協議・調整等 13千円
事業の実績に関する評価 ①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ・堀の内遺跡の調査成果は，町の一般財源で令和4年3月に刊行される亶理町文化財調査報告書で報告される。事業を適正に執行し，完了したと判断される。 ②コストに関する調査・分析・評価 ・遺跡保存と復興事業を両立するために協議・調整した結果，試掘調査を実施不要とすることで，事業費を大幅に削減することができた。 ③事業手法に関する調査・分析・評価 ・埋蔵文化財発掘調査事業は，以下のとおり，予定より早期に事業を進めることができた。 <想定した事業期間> 事前協議・機材準備・調査着手・調査終了 平成24年5月～平成33年3月 <実際に事業に有した事業期間> 事前協議・調整等 平成24年5月～平成29年3月
事業担当部局 教育庁文化財課 電話番号：022-211-3685